

履 歴 書

2024 年 5 月 25 日現在

ふりがな	まつした りょうすけ	※性別
氏 名	松下 諒祐	
生年月日		2000 年 10 月 23 日 (満 23 歳)



ふりがな	ひょうごけんこうべしにしくいかわだにちょうありせ	電話	080-9260-6836
現住所 (〒 651 - 2112)		E-mail	
兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬 131 - 2 - 619		im23d067@gmail.com	

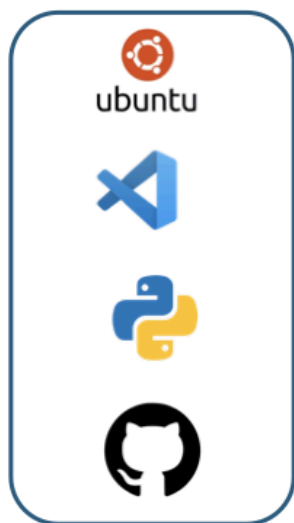
年	月	学 歴・職 歴
2016	4	兵庫県立伊川谷高等学校 入学
2019	3	兵庫県立伊川谷高等学校 卒業
2019	4	甲南大学 知能情報学部 知能情報学科 入学
2023	3	甲南大学 知能情報学部 知能情報学科 卒業
2023	4	兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 データ計算科学専攻 入学
2026	3	兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 データ計算科学専攻 卒業見込み

年	月	学 歴・職 歴

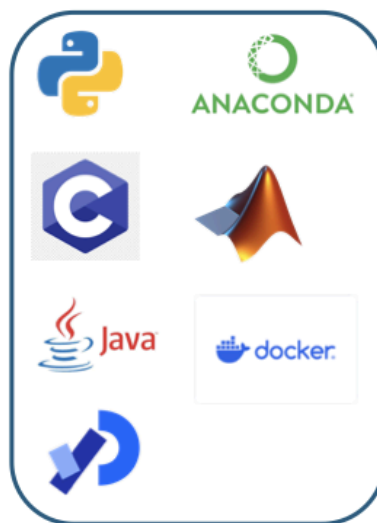
年	月	免 許・資 格
2021	2	普通自動車運転免許 取得
自己PR 私は大学・大学院ともに情報科学を専攻し、授業ではC言語、Python、Java、Processingなどのプログラミング言語を扱いました。大学院では画像認識や機械学習を専攻する研究室に所属し、研究の過程でLinux、Docker、GitHubを積極的に活用しています。現在は休学しており、この期間を活かしてバックエンド技術の習得に集中しています。これまでに5つの成果物を開発しており、その中でも特にチャットができるアプリケーションの開発にはチームで取り組みました。このプロジェクトでは、チームワークと技術力の両面で自分の成長を実感しました。私の強みは、多様なプログラミング言語やツールの習得に加え、チームでの開発経験を通じて培った協調性と問題解決能力です。これらのスキルを活かし、より良いソフトウェアの開発に貢献したいと考えております。今後も新しい技術に対する学習意欲を持ち続け、さらなるスキルアップを目指していきます。		

スキルスタック

個人開発



授業・研究



チーム開発

Live Messaging System

制作期間：約2週間

概要:

チャットルームの作成や参加が可能なアプリケーション。
プロセス間通信にはソケットプログラミングを採用し、
重要な操作(ルーム作成, 参加, トークン生成など)はTCP通信を使用。
接続確立後のチャットルーム内でのやり取りはUDPソケットを使用した。

ポイント:

ソケットプログラミング, ユーザー追跡,
プロトコル設計, リレーシステム



工夫・苦労した点:

- ・TCPとUDPの通信でクラスを分けるなど拡張性や、読みやすいコーディングを意識した。
- ・初めてのチーム開発だったこともあり開発範囲の分担などの難しさも感じた。

個人開発

Local Messaging System

制作時間: 10h

概要:

PythonのUDPを用いたソケット通信とFakerライブラリを使用して、
クライアントサーバー間で情報をやり取りするシンプルな
アプリケーションを開発しました。

Fakerライブラリはクライアントからのコマンドを受け取り、
コマンドに対応した架空のサーバー応答を生成します。

目的:

ソケットを通じたデータの送受信,
データのエンコード・デコードのメカニズムの学習のため作成。



person ← 架空の人物と住所をサーバーから取得

```
(init@forge3) (base) mac@developing local-chat-messenger % python udp-client.py
What information do you want?
person
waiting to receive
姓名 松本 隆夫
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1 1F 101号室
closing socket
```

car-number ← 架空の車のナンバーをサーバーから取得

```
(init@forge3) (base) mac@developing local-chat-messenger % python udp-client.py
What information do you want?
car-number
waiting to receive
car_number: 123 4567
closing socket
```

bank-account-number ← 架空の銀行口座番号をサーバーから取得

```
(init@forge3) (base) mac@developing local-chat-messenger % python udp-client.py
What information do you want?
bank-account-number
waiting to receive
bank account No.: 821564923
closing socket
```

mail-number ← 架空のメールアドレスをサーバーから取得

```
(init@forge3) (base) mac@developing local-chat-messenger % python udp-client.py
What information do you want?
mail-address
waiting to receive
mail-address: blank@example.net
closing socket
```

チーム開発

Live Messaging System

制作期間：約2週間

概要:

チャットルームの作成や参加が可能なアプリケーション。
プロセス間通信にはソケットプログラミングを採用し、
重要な操作(ルーム作成, 参加, トークン生成など)はTCP通信を使用。
接続確立後のチャットルーム内でのやり取りはUDPソケットを使用した。

ポイント:

ソケットプログラミング, ユーザー追跡,
プロトコル設計, リレーシステム



工夫・苦労した点:

- ・TCPとUDPの通信でクラスを分けるなど拡張性や、読みやすいコーディングを意識した。
- ・初めてのチーム開発だったこともあり開発範囲の分担などの難しさも感じた。